

令和5年度 事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益財団法人 福井市観光協会

I 事業方針

当財団は定款に定めた「福井市及びその周辺地域との緊密な連携のもと、国内外からの観光客の誘致を行うなど観光振興に取り組み、もって地域経済の活性化及び文化の向上を図る」ことを基本理念として事業推進に努めている。

令和5年度は、北陸新幹線福井開業が目前に迫る中、観光客の更なるおもてなしに努めるとともに、プロモーション活動をより積極的に行う計画とした。

公益目的1の「観光客受入事業」では、ウェルカムセンター（福井市観光案内所）での観光情報提供に加え、スマートフォン・タブレットでの検索や地図アプリ上で、観光客やビジネス客が求める店舗情報等を表示する方法を学ぶ公開セミナーを通して受入態勢の強化を図る。併せて様々な事業者・各地区観光協会と連携していく。

公益目的2の「観光誘致事業」では、県市や観光関係団体と連携し出向宣伝等に参加するとともに、JR東日本グループとも連携しプロモーション活動を行う。また、昨年引き続き、福井の生活に根差した発酵文化のイベントを通し、積極的な情報発信と誘客拡大を図る。

さらに、地域限定旅行業を活かし、「まちあるき」と「体験メニュー」を組み合わせた魅力的な旅行商品の造成を行い、来たる北陸新幹線開業に向け、より一層の誘客拡大を図る。

II 事業内容

1 観光受入事業

【84,669千円】

福井市及びその周辺の地域における観光振興のための国内外の観光客の受入態勢の整備・強化、観光催事の推進、受入環境の整備・強化の事業である。

(1) 受入態勢整備強化事業

観光のグローバル化、高度化に対応して、事業者間、地域間等の連携を強化し、「おもてなし」の技術や埋もれた観光資源を地域の観光資源に高める人材の育成など受け入れ態勢の整備、強化を図る次のような事業である。

1) 観光人材育成強化事業

観光客が福井の魅力を知り、感動し、満足が得られるように観光人材を育成し、強化する事業。観光スポットの知識やコミュニケーション手法などを学ぶ観光ガイドの養成講座や、観光関係団体等のスキルアップ、意識啓発のための講座、観光スポットの視察研修などに取り組み、福井の観光産業を担う人材を育成する。

① ふくい観光未来塾事業

主にまちなかを中心に活躍し、福井の魅力をしっかりと伝え、訪れたお客様に満足していただける人材を養成することを目的として、観光の基礎知識などを学ぶガイドの養成講座「ふくい観光未来塾」を開講する。

カリキュラム：基本コースガイド研修及び実践、基本マナー研修

② 公開セミナー実施事業

スマートフォン・タブレットでの検索や地図アプリ上で、観光客やビジネス客が求める店舗情報等を表示する方法を学ぶセミナーを開催し、更なる観光誘客に繋げる。

開催時期：6月～7月（予定）に2回

2) 広域観光連携推進事業

福井市周辺地域の観光協会や観光事業者と相互に連携強化する。

① 各市町観光協会連携事業

嶺北域の広域観光振興を目的として、各地域の観光協会や観光事業者等との連携強化を図る。また、観光客のニーズに柔軟な対応を行うことを目的に、県内の各観光案内所との連携を図る。

② 各種団体連携事業

県内外の各種団体、広域連携組織等の研修会や意見交換会などを通して情報収集や連携強化を図る。

3) 観光案内事業

国内外から訪れた観光客に対して、観光に必要な情報を提供する事業。地元ならではの新鮮な情報も積極的に提供し、観光案内に加え、手荷物の配送、降雨・降雪時の傘・長靴の無料貸し出し、観光ガイドの手配などの付加サービスにより、観光客に利便と満足を提供する。

① おもてなしガイド運営事業

まちなか観光受入体制の充実を図るため、「ふくい観光未来塾」修了者の中から登録した「ふくい観光おもてなしガイド」による、観光名所の案内「まちなか無料定時ガイド」「オーダーメイドガイド」を行う。また、ガイドの資質向上のための研修やガイド登録者間の意見交換会を定期的実施する。

まちなか無料定時ガイド：土・日・祝日の10時、14時発

② 福井市観光案内所運営事業

福井の玄関口としてのおもてなし機能の充実を目的として、ウェルカムセンター（福井市観光案内所）を運営し、観光案内業務に加えて、手荷物配送、傘・長靴等の無料貸出しサービス、幸-FULL チケットの販売、シェアサイクルシステム「ふくチャリ」の専用ICカード販売を実施する。

また、「まちなか無料定時ガイド」の受付を実施する。

営業時間：8：30～19：00（年中無休）

(2) 観光催事推進事業

福井の観光の付加価値を高め、魅力を高める観光催事を推進する次のような事業である。

1) まつり・イベント推進事業

福井の魅力をさらに高める観光イベントを企画・推進する事業。福井フェニックス花火の開催やふくい桜まつり等観光スポットとなる地域イベントへ参画・協力する。

① ふくい桜まつり事業（ふくい桜まつり実行委員会事業）

福井市のイメージアップ、福井市の地域経済の活性化、地域の新たな魅力創出を目的として実施する「ふくい桜まつりの実行委員会」に参画する。

実施期間：令和5年3月25日（土）～4月9日（日）16日間

② 福井フェニックス花火

福井フェニックスまつりで一番賑わう福井フェニックス花火を、足羽川河川敷において開催する。まちなか花火の特色を活かし、福井の夜空を彩る花火を実施する。

開催時期：8月中旬

(3) 受入環境整備強化事業

福井の景観のイメージアップのため環境を整備し、その活用を図る次のような事業である。

1) 景観整備事業

福井の観光をイメージアップするための景観の整備やそのための支援を行い、その活用を図る事業。まちなかに光と賑わいを演出するため足羽川の桜並木をはじめとする観光拠点のライトアップ等を行う。

① 足羽川桜並木ライトアップ事業

ふくい桜まつりの実施に合わせて、日本さくら名所100選の足羽川桜並木をライトアップし、桜を核とした魅力的な夜間景観の充実を図る。

実施期間：令和5年3月25日（土）～4月9日（日）16日間

場所：足羽川左岸桜並木

② 夜間観光促進デジタルナイトコンテンツ創出事業

中心市街地にデジタルアートを投影し、夜間観光の満足度向上及び観光消費の促進を図る。

実施期間：令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）の夜間

場所：福井市にぎわい交流施設屋根付き広場（ハピテラス）及び福井市中央公園

国内外の観光客に働きかけ、福井への観光を誘致する事業である。

(1) 観光情報受発信事業

国内外の観光客に対し効果的な情報提供をすることを目的として、観光に必要な情報を収集、調査し、観光ニーズに合わせた情報を自らSNSで発信するとともに、デジタルサイネージ等近年多様化する広告媒体の効果的な利用法を調査し、それらを活用した情報発信を図る。

(2) 観光誘致プロモーション事業

国内外への出向宣伝や魅力ある観光メニューの提供等により、福井への観光を積極的に働きかけ、観光客を誘致する事業である。

1) プロモーション活動事業

福井市や観光関係団体等と連携して国内外への出向宣伝等により観光客を誘致する事業。観光PRイベント等への参加、物産イベントにおいて地域の特産品等を出展するなどして福井の魅力をPRする。

① 国内プロモーション活動事業

北陸新幹線開業時に福井への誘客を促進するため、出向宣伝やイベントなどへの参加に加え、JR東日本グループと連携したプロモーション活動を行う。

また、福井の食文化として生活に根付いた「発酵」について料理研究家や醸造家などを交えたイベントを開催し、福井への興味関心やネット販売、観光誘客に繋げる。

2) 体験・交流型観光推進事業

福井ならではの歴史・文化、自然、食などの魅力を地域の観光ガイドなどを交えて観光客が「五感」で体験できる観光プログラムやグルメスポットなどまちなかを周遊できるチケットを発行するなど観光メニューの充実を図り、福井を拠点とした滞在型観光を推進する。

① ^{ゆき}幸-FULL TICKET事業

まちなかの周遊性の向上を目的として、福井のグルメ・スイーツ・お土産・ミニ体験が気軽に楽しめるチケットと夜の飲食店で利用できるお得なチケットを発行し、観光客のさらなる利便性向上を図る。これらは上期・下期で内容を替えて実施する。

実施期間：上期 4月1日～9月30日／下期 10月1日～3月31日

参加店舗：約50店舗

② ^{ゆき}幸-FULL TOURS事業

地域限定旅行業を活用し、福井市と周辺市町を圏域とした福井ならではの魅力的な着地型旅行商品の企画実施を行う。

「ふくい観光おもてなしガイド」によるまちあるきと地域独自の観光資源を活用した体験メニューを組み合わせた旅行商品を提供する。